

糸数アブチラガマ⇒ひむかいの塔⇒(昼食)ひめゆりの塔・資料館⇒首里城公園⇒那覇空港⇒鹿児島空港⇒細野中



男子(左)と女子(右)のテーブル。違いは量の多少と野菜の有無。朝からポテトフライ大盛の人もいました。

出発前のひととき



ありがとうございます。またいらっしゃい。



【糸数アブチラガマ】自然の洞窟(ガマ)。戦争中陸軍の司令部や病院がありました。軍医、看護婦、ひめゆり学徒隊が配属され、全長270mのガマ内は600人以上の負傷兵で埋め尽くされました。



ガイドさんの案内でヘルメットをかぶり懐中電灯を持って入りました。途中、灯りを消すと真の闇が訪れました。270mを歩き、出てきた時は、全員が無口になっていました。



出た所にある慰霊碑に手を合わせます。

ひむかいの塔  
終戦25周年にあたり  
さきの大戦のすべての戦場  
をつなぐこの聖域を改修  
整備し  
祖国の栄光を偲しつつ  
平和を望む者にならば  
宮崎県出身29300余人を  
あわせてつくり  
ここにまた安らぎの地を  
昭和45年11月  
宮崎県民

「皆さんの孫やひ孫の世代が宮崎からお参りに来られたよ」と、心の中で呼びかけていたら、涙がこみ上げてきました。ご冥福をお祈りします。



全員で平和宣言を唱和し、黙祷を捧げました。



**【細野中平和宣言】**

- 1 小さな平和から見つめ直します。
- 2 互いの意見を尊重します
- 3 自分の意見をしっかりともち、世界平和への道を進みます。

昼食はタコライスと沖縄そば



タコライス&そば

おしながき

タコライスとは…タコスの貝(ミート・チーズ・レタス・キャベツ・トマト)をライスにのせた沖縄料理。辛めのサルサソースで味もすっきり野菜がいっぱいでヘルシー特製のミートだからとってもおいしいおすすめメニュー



ひめゆりの塔



塔の下には巨大なガマ(自然洞窟)

**【ひめゆり学徒隊(がくとたい)】** 1944年12月、沖縄県で日本軍が中心となって行った看護訓練で作られた女子学徒隊のうち、沖縄師範学校女子部と沖縄県立第一高等学校の教師・生徒で構成された部隊の名称。両校の学校広報誌「乙姫」と「白百合」から「姫百合」という名前になりました。

両校の女子生徒22人と引率教師18名の合計240名からなる学徒隊は、南風原(はえばる)陸軍病院に看護要員として動員されましたが、米軍上陸に伴う激しい戦闘で136人が犠牲になりました。戦後、最大の犠牲を出した伊原第三外科壕跡に、慰霊塔である「ひめゆりの塔」が建立されました。



お礼の言葉を述べ、千羽鶴を贈りました。

首里城からの眺め

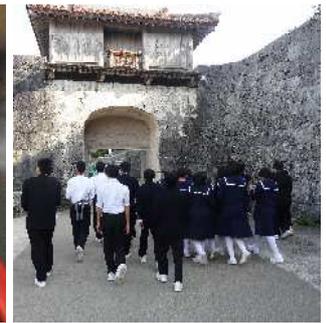


守礼の門



【首里城】約500年にわたって琉球王国の城としてありつづけ、戦災で焼失後、1992年に復元されました。





那覇空港で解散式



ありがとうございました。



添乗員さん



宮崎空港



荷物を受け取って、いざ小林へ！